

平成 27 年 1 月 26 日
コンテ ン ツ W G

コンテ ン ツ W G 平成 26 年度活動（中間報告）

- (1) 研究集会「大学の知の発信システムの構築に向けて」の企画・実施
 - ・ 日 時：平成 26 年 11 月 6 日（木）10：00～17：00
 - ・ 会 場：パシフィコ横浜（第 16 回図書館総合展フォーラム第 1 会場）
 - ・ 参加者：合計 276 名（重複を除く）
（大学図書館職員 56%、図書館職員以外の大学・研究機関関係者 22%、その他 22%）

- (2) 機関リポジトリ新任担当者研修
 - ・ 以下の 2 会場で開催を予定
 - 【東日本会場】平成 27 年 2 月 20 日（金） 東北学院大学
 - 【西日本会場】平成 27 年 2 月 27 日（金） 岡山大学

- (3) 博論電子公開の現況把握と課題抽出・解決
 - ・ 電子公開の進捗に関する基礎的データを得るため、IRDB 中の博論データ件数、国内大学の博士学位授与件数データを分析中
 - ・ NDLTD との連携を検討

- (4) 助成 mandate の動向把握と対応準備
 - ・ 政策動向のフォロー（→今後、委員会レベルで）
 - ・ NII 科学研究費助成事業データベース（KAKEN）から、研究代表者の所属機関別に成果論文データを抽出し、WG 委員所属大学（東北学院大、筑波大、千葉大、静岡大、神戸松蔭大）に配付を計画中。試行大学は、該当研究者に該当論文の機関リポジトリ登録を勧誘

- (5) 研究データの動向把握及び試行収集
 - ・ 研究データ管理に関する懇談会（平成 26 年 11 月 5 日（水））
 - ・ WG 委員所属大学等（千葉大、岡山大、極地研）のコンテ ン ツ 構築活動において、学術雑誌論文の機関リポジトリ登録に併せた、付随データの公開勧誘について計画中
 - ・ 国際 WG との共同による IDCC 参加（平成 27 年 2 月予定）

- (6) NACSIS-ELS 掲載誌の機関リポジトリへの移行実験
 - ・ 対象候補誌の洗い出し

- ・ 北大で以下の 2 学会の刊行物について調整中
 - 北海道哲学会 12 月にコンタクト。J-Stage Lite か HUSCAP か学会側検討中
 - 北海道農業経済学会 1 月にコンタクト。DOI を付与できるかどうか論点

(7) ILL 依頼上位論文の電子化と公開

- ・ 2009 年～2013 年の間に、国内で多くの ILL リクエストが発生した文献を調査中（※なお、2006～2008 年分については、CSI 委託事業第二期「IRcuresILL」プロジェクトによる調査結果が既存）
- ・ データ整理ののち、出版者・著者の意向を確認し、年度内を目標として電子化・公開を予定

以上